

## 避難所の運営

しのだ 江里子 えりこ 民主党・市民連合



**問**避難所ではプライバシーの確保が難しく、今回の東日本大震災においても「更衣室がない」「授乳のときに人目が気になる」「子どもの泣き声が周囲に迷惑にならないか心配だ」など、特に女性にとって避難所生活の悩み、ストレスが深刻化していました。

避難所の運営課題の中で、特に女性への配慮について、本市としてどのような対応を考えているのか伺います。

**答**今回の震災において、避難所における着替えや授乳スペースの確保など、女性への配慮が課題となったことは承知しています。今後、被災地へ派遣した職員へのヒアリングや被災地での実際の対応について調査し、避難所運営のマニュアルの改定に着手したいと考えています。

## ミニ児童会館の整備

はやし せいじ 林 清治 民主党・市民連合



**問**ミニ児童会館は、留守家庭の子どもだけではなく、全ての児童の安全で安心な放課後の居場所として、保護者からの要望も多くあり、スピーディーな整備が期待されています。そこで、今後、どのような計画で整備を進めていくのか伺います。

**答**放課後の居場所の確保については、早期に対応する必要があると認識しています。今後、学校の規模にかかわらず、余裕教室のある小学校については、順次ミニ児童会館を整備していきたいと考えています。

## 災害対策の充実強化

くによす まさのり 國安 政典 公明党



**問**今回の東日本大震災の教訓などを踏まえ、本市の防災体制をより実践的に強化するための地域防災計画の見直しについて、どのように考えているのか伺います。

**答**国の防災基本計画の見直しの結果や大学、防災関係機関の検証なども参考とし、地域防災計画の実践的な見直しに反映していきたいと考えています。

**問**耐震化が必要な学校施設128校について、既に一部前倒しして工事が実施されています。児童生徒や市民の安全を確保するために、さらなる工事の前倒しが必要であると考えますが、いかがですか。

**答**平成27年度までの耐震化を目標としていましたが、学校施設に求められる安全性に鑑み、目標を1年前倒しして、平成26年度までに、改築校を除き、耐震化の完了を目指していきたいと考えています。

# 市議会の動き

9月22日に招集された第3回定例会の中から、9月28日、29日、30日の代表質問の主な内容、10月10日までに議決された議案などについてお知らせします。10月11日以降の内容は、12月号でお知らせします。なお、代表質問については、ホームページの録画中継でもご覧になれます。

## 南区の魅力アップ

むねかた まさとし 宗形 雅俊 自民党・市民会議



**問**南区の魅力アップのために「札幌市南区シーニックバイウェイ検討協議会」を立ち上げ、7月29日に「札幌シーニックバイウェイ藻岩山麓・定山溪ルート」として指定されました。

これは、地域活動、美しい自然、豊かな観光資源を生かして、魅力あるまちづくりを進めていこうとするものです。

本市として、どのようにPRし、支援していくのか伺います。

**答**この取り組みについては、南区内のイベントや札幌駅前通地下歩行空間などでの情報発信、旅行会社と連携した首都圏や道内の道の駅でのPRなどを展開しています。

また、活動団体が取り組むスタンプラリーなどの事業へのサポートや財政的支援も行っており、今後も支援を強化していきたいと考えています。

## 清田方面への地下鉄延伸

きたむら こういちろう 北村 光一郎 自民党・市民会議



**問**清田区は市内で唯一、軌道系の交通機関がありません。札幌の空の玄関口として、利便性の向上のために清田方面への地下鉄延伸が必要と考えますが、いかがですか。

**答**今回、清田方面への地下鉄延伸について事業採算性の検討を行いました。現状で延伸することは困難な状況です。延伸のためには、より一層地下鉄を利用していただくことが必要であり、利用促進に向けた取り組みを進めていきたいと考えています。